

「社会保障・税一体改革」をやめさせ、応能負担で社会保障の拡充を！

ほっかいどうの社会保障

2012年7月20日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

「議員本人は消費税増税に反対と言っています」

7/19 全道統一行動日 参議院議員事務所6カ所へ要請行動

7月19日、消費税各界連と道社協は、道内関係の参議院議員事務所を訪問し、社会保障・税一体改革法案に反対するように、要請しました。

民主党の徳永エリ事務所の秘書は、「議員本人は消費税増税に反対と言っています」と回答。小川議員事務所は来客のため、要請文書を手渡しました。

法案の共同提案者である自民党・公明党（橋本、長谷川、横山各議員）の事務所も秘書が対応。中には、「支持者から、なぜ消費税増税するのだ、とお叱りもいただいたが、増税だけないことを説明しています」と話す事務所も。（伊達議員事務所から当日は不在と連絡がありました）

共産党の紙、大門議員の事務所では、「国民の世論と運動が広がっています。さらに広げて廃案にさせましょう」と応え、「今日、大門議員が質問しますよ」と話してくれました。



18日の国会内集会や道内関係参議院国会事務所への要請に参加した北商連事務局長の池田さんより

集会では、「国民の世論と運動が野田内閣を相当追い詰めていて、廃案の条件が広がっている」と報告されました。民主党を離党した「国民生活が第一」や「みどりの風」の議員も参加し、「社会保障の改革もしない。消費税増税許せない」と発言しています。

道内関係参議院議員国会事務所を訪問すると、秘書が全員立ちあがり、丁寧な対応で、選挙を意識しているようでした。ともに頑張りましょう。



全道各地で、早朝から宣伝・署名行動

500人以上が参加

伝行動も各地で行われました。医労連をはじめとした労働組合を中心に、早朝宣伝も行われました（北海道医労連が集約中ですが、医労連全体で200人規模で行動参加。北見駅前で27人が宣伝行動に参加しました（左写真は北見参加者・中写真は北18条）

引き続き、各地で、宣伝カーの運行や宣伝行動が行われました。新婦人は、札幌市内でキャラバン行動（右写真は厚別での行動）が行われ、19日は「100班100ヶ所行動」に300人以上が参加しました。



明日（21日）は、札幌中心街で屋宣伝 14:00～はパレード に参加しましょう
22日の「明日の安心対話集会」（函館は10:30・小樽は15:00）岡田副総理参加
各社保協の代表も参加します。函館・小樽でも会場前宣伝も計画中